

平成 27 年 11 月 13 日

建設技術企画課長 様

環境保全課長

建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について（依頼）

先般、本県において、住宅の新築にともなう下水管工事において、LPガス埋設配管の損傷、ガスの漏えいによる酸欠事故（死者1名）が発生しました。

つきましては、事故の未然防止を図るため、建設工事業者等に対し、改めて下記の事項についての周知をお願いします。

記

- 1 住宅団地等における新築工事、リフォーム等においては、工事施工前には必ず、ガス管の埋設状況についてガス事業者、宅地販売業者等に問い合わせ確認すること。
- 2 工事施工時には、必要に応じて、ガス事業者に立会いを求めること。
- 3 ガス管が埋設されている付近は、火気や電動工具、重機等の使用を避け、特に慎重に手掘り等で作業すること。
（敷地内に引き込まれた埋設ガス管は、道路部よりも浅い場所にあることが多いため、特に注意すること。）
- 4 ガス臭いと感じたときは、火気や電動工具の使用を中止し、直ちにガス事業者に連絡すること。
（LPガスは空気より重く、低い位置に滞留することがあるため、十分注意すること。）

〔事務担当 ガス火災保安係 野村、長谷
内線 2716 直通 076-444-3142〕



平成26年の建設工事等におけるガス損傷事故
(平成26年10月末現在)

※速報のため、内容が変わる可能性があります。

発生日	発生場所	工事種別	ガス種別	人員被害	被害状況
1/6	大阪	宅地造成工事	都市ガス	0	団地内において他工事業者が重機を用いて宅地造成中、誤って先行埋設されていた灯外内管を破損したためガス漏れが発生し、警察・消防が出動。警察により周囲の道路において77分間、交通規制が行われた。
1/7	茨城	水道工事	LPガス	0	共同住宅において、水道設備工事業者が埋設水道管の工事を行うためコンクリートカッターを使用していたところ、容器収納庫から建屋に至る埋設供給管(プラスチック被覆鋼管)を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、水道設備工事業者が販売事業者への事前照会をしておらず、埋設供給管の設置位置の確認を怠ったため、誤って当該供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。
1/7	東京	改装工事	都市ガス	0	設備工事業者よりリフォーム工事中にガス管を損傷したとの連絡を受け確認したところ、集合住宅の灯外内管(白管20mm)を電動ハンマにて損傷していた。引込管ガス遮断装置を閉止したことにより、当該集合住宅の供給支障(31戸、3時間18分)が発生した。
1/14	青森	土木工事	LPガス	0	一般住宅において、土木工事業者が敷地内の駐車場を掘削していたところ、重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、土木工事業者が販売事業者への事前照会をしておらず、埋設供給管の位置を確認せずに掘削工事を行ったため、誤って重機で当該供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 なお、当該住宅は集団供給によりガスが供給されていたため、土木工事業者は敷地内に供給管が埋設されているという認識がなかった。
1/15	宮城	土木工事	LPガス	0	空き地において、建設工事業者が敷地内で電柱取付工事を行っていたところ、地面に電柱を支持するために使用するピックで埋設供給管(PE管)を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、建設工事業者が販売事業者への事前照会をしておらず、埋設供給管の位置を確認せず電柱取付工事を行ったため、誤ってピックで当該供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 なお、埋設供給管の地上面には表示杭が設置されていたが、事故発生時には当初の位置から1m程ずらされていた。
1/16	滋賀	水道工事	都市ガス	0	他工事業者(水道工事業者)が掘削機で供給管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて付近の住民を近隣集会所へ避難(11名、2時間53分)を実施した。原因は、ガス管近傍で掘削作業を行ったため破損したもので、破損導管は不使用の不明管であった。
1/19	大阪	改装工事	都市ガス	0	他工事業者(改装工事業者)が電動のこぎりで共用内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員6.0m、延長98m)の交通規制(1時間6分)を実施した。
1/21	東京	水道工事	LPガス	0	道路において、水道工事業者が掘削作業を行っていたところ、スコップで埋設供給管(PE管)を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、水道工事業者がスコップにて掘削作業を実施した際、誤って埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 なお、水道工事業者は埋設供給管が近接していることを認識していたため、スコップによる手掘り作業を行っていたが、地盤が非常に固かったため力が入りすぎ、埋設供給管を損傷した。

発生日	都道府県	工事種別	ガス種別	人員死傷	概要
1/22	三重	水道工事	都市ガス	0	水道工業者が水道管工事中に重機にて供給管を破損しガスが漏えいした。電気破砕機を使用していたため漏えいしたガスに着火したものと推定される。
1/24	神奈川	外構工事	都市ガス	0	外構工事中にガス管を損傷したとの通報を受け確認したところ、工業者がコンクリートはつり作業中に灯外内管(PLP25mm)を損傷した。消防にて付近道路(幅6.7m、延長約105m)の交通規制(1時間15分)を実施した。
1/24	大阪	敷地内衛生工事	都市ガス	0	他工業者(衛生工業者)が掘削機で灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員3.8m、延長40m、東西道路:幅員4.3m、延長60m)の交通規制及び付近住民の避難(10名、27分間)を実施した。
1/25	東京	解体工事	都市ガス	0	解体業者より家屋解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受け確認したところ、建設機械にて灯外内管をコンクリート構造物と一緒に引っ張ったため、供給管を損傷した。消防にて付近道路(幅4.0m、延長50m)の交通規制が行われた(1時間3分)。
1/25	東京	解体工事	都市ガス	0	付近住民よりガス臭いとの通報を受け確認したところ、解体工事現場の屋外に埋設されていた灯外内管(25mm)が折損してガスが漏えいし、消防にて付近道路(幅4.0m、延長約57m)の交通規制が行われた(1時間)。
1/28	長野	電柱施設工事	都市ガス	0	電柱立業者が電柱を設置するための敷地内掘削作業により灯外内管を損傷し、復旧工事のため中間バルブを閉止し供給支障(61戸)が発生した。
1/29	大阪	排水工事	LPガス	0	病院において、排水工業者が厨房改装工事のため床面に穴を開けていたところ、ホールソーで埋設配管を損傷。漏えいしたガスに何らかの火が引火し、火災となり、樹脂什器類が焼損した。原因は、排水工業者が販売業者への事前照会をせず、埋設配管に関する正確な情報がないまま工事を行い、誤って当該配管を損傷したものの。
2/7	京都	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体工業者)が掘削機で灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(東西道路:幅員4.0m、延長25m)の交通規制(40分)を実施した。
2/15	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体工業者)が掘削機で灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員6.0m、延長80m)の交通規制及び避難(1名)を実施(22分)した。
2/19	京都	地盤改良工事	都市ガス	0	他工業者(地盤改良工業者)がアースオーガーでボーリング作業時に灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員5.0m、延長120m)の交通規制(45分)を実施した。
2/19	大阪	宅地造成工事	都市ガス	0	他工業者(宅地造成業者)が掘削機で灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員3.2m、延長13.8m、東西道路:幅員3.8m、延長30m)の交通規制(60分)を実施した。

発生日	都道府県	工事種別	ガス種別	死亡数	概要
2/25	大阪	敷地整地工事	都市ガス	0	他工事業者(整地工事業者)が掘削機で灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(5道路:幅員3.3m~6.0m、総延長890m)の交通規制(53分)を実施した。
3/1	東京	住宅増築工事	都市ガス	0	ガス管を損傷し漏れたガスに着火したとの通報を受けガス事業者が出動したところ、住宅の増改築において建設業者が鉄柱のボルト固定部分の穴をバーナーにて広げる作業を実施した際、工事に伴い露出した灯外内管(PE管30mm)がバーナーにより誤って焼損し、漏れたガスに着火し、当該住宅の外壁の一部及び屋外式給湯木の配管類の一部を焼損した。火災認定あり。
3/1	山形	駐車場設置工事	都市ガス	0	建築工事業者が駐車場工事の際、敷地内の残土撤去中または掘の基礎撤去時に建設機械で供給管を破損した。消防にて付近道路の交通規制(3時間)を実施した。
3/6	兵庫	解体工事	都市ガス	0	需要家から「パチンコ店の2階を解体工事中に天井を落としたりガスが噴出した。」との通報を受け、ガス事業者が緊急出動。消防にて店内の客・店員を避難誘導(約70名、1時間22分)した。解体工事業者が解体作業中に、重機のグラブプルにより天井内の灯外内管を引っかけ継ぎ手部を破損したことによるもの。
3/15	埼玉	下水工事	都市ガス	0	下水工事の際、掘削中に道路に埋設された低圧支管(プラスチック被覆鋼管50mm)を損傷し、ガスが噴出したことによりガス圧力が低下して供給支障(72戸、1時間51分)が発生した。
3/15	東京	整地工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)が整地工事に伴う掘削作業中、建設機械にて灯外内管(25mm)を誤って損傷しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅員6.0m、延長90m)を交通規制(1時間)した。
3/17	大阪	植木設置工事	都市ガス	0	他工事業者(ホテル従業員)がコンクリートカッターで灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にてホテル従業員・近隣住民7名の避難及び周辺道路(南北道路:幅員5.5m、延長110m)の交通規制(1時間27分)を実施した。
3/19	山口	水道工事	LPガス	0	福祉施設において、水道工事業者がスプリンクラー設備工事中に誤って天井内の配管を損傷し、ガスが漏えいしたため、容器バルブを閉止した。 原因は、水道工事業者が販売事業者に対して事前に配管位置の照会をせずに行い、誤ってガスの配管を切断したものの。 なお、施設の管理者からも、販売事業者に対して工事を実施する旨の連絡は無かった。
3/19	神奈川	地盤改良工事	都市ガス	0	地盤改良工事に伴うボーリング作業中、誤って低圧支管(ポリエチレン被覆鋼管80mm)を損傷しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅員約2.8m、延長約30m)を交通規制(1時間7分)した。
3/19	大阪	解体工事中	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がエンジンカッターで灯外内管を破損し漏れたガスに引火した。ブルーシートの一部を焼損。火災認定あり。

発生日	都道府県	工事	ガス	人件数	概要
3/26	宮城	改装工事	LPガス	0	改装中の店舗において、改装工事業者が給水工事のためにコンクリート床をカッターで切断中、誤って埋設されていた配管を切断し、ガスが漏えいした。 原因は、建物の大家及び改装工事業者が販売事業者へ事前にガス配管の埋設状況を確認せず工事をしたため、誤って埋設管を切断したものの。 なお、当該店舗へガスは供給されておらず、店舗の上は共同住宅となっており、埋設されていたガス配管は共同住宅へガスを供給するためのものであった。
3/29	東京	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)より解体工事中、建設機械にてガス管を持ち上げたとの連絡を受け確認したところ、灯外内管(40mm)と水道管を建設機械で誤って損傷したため、水道水がガス管に流入し供給支障(209戸、48時間40分)が発生した。
3/29	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)が掘削機で灯外内管を破損。この影響により道路部の供給管が亀裂し、ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(幅員4.0m、総延長30m)の交通規制(2時間16分)を実施した。また、向い宅の玄関でガス検査反応があったため、住民(1名)を避難誘導した。
4/1	兵庫	水道工事	都市ガス	0	他工事業者(水道工事業者)がコンクリートカッターで灯外内管を破損し、ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(東西道路、幅員4.0mm、延長34m)の交通規制(1時間8分)を実施した。また、破損宅の住民1名が避難した。
4/3	京都	下水工事	都市ガス	0	下水工事中にガス管を引っかけてガスが漏れているとの連絡があり、安全を考慮し特定製造所のバルブを閉止した。供給支障93戸(1時間50分)。
4/5	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者が解体工事中、整地工事に伴う掘削作業の際に建設機械にて誤って灯外内管(25mm)を引っ掛け、車道に埋設されていた供給管(25mm)を損傷した。消防にて付近道路(区道、幅員6.0m、延長70m)を1時間30分、区道(幅員12.0m、延長153m)を9分の交通規制を実施した。
4/7	東京	駐車場改修工事	都市ガス	0	他工事業者(建設工事業者)がマンション駐車場改修工事に伴うコンクリートカッター作業により、敷地内に埋設されていた灯外内管(50mm)を損傷した。ガス管損傷の連絡を受けた建物管理者が、引込管ガス遮断装置を閉止した結果、供給支障(134戸、3時間23分)が発生した。
4/10	和歌山	道路工事	都市ガス	0	他工事業者(道路工事業者)がH鋼挿入時に本支管を破損。ガスが漏えいしたため、警察にて付近住民(2名)及び業者(2名)の避難、周辺道路(南北道路、幅員4.0m、延長80m)の交通規制(1時間5分)を実施した。
4/17	神奈川	整地工事	都市ガス	0	解体工事業者が整地工事作業の際、建設機械にて誤って灯外内管(20mm)を損傷した。消防にて付近道路(幅員約3.5m、延長約150m)の交通規制(53分)を実施した。

発生日	発生地	工事種別	ガス種別	人数	概要
4/22	東京	改修工事	都市ガス	0	水道工業者が水道管の更新工事に伴うコンクリートのコア抜き作業によって、建物8階のコンクリート部に埋設された灯外内管(25mm)を損傷した。安全面からガス事業者が引込管ガス遮断装置を閉止し、供給支障(32戸)が発生(5時間10分)した。
4/24	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体工業者)が掘削機で支管を破損。この影響により供給支障(67戸)が発生した。
5/10	兵庫	電柱設置工事	都市ガス	0	他工事(建柱工業者)がブレーカーで供給管を破損。ガスが漏れいたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員7.0m、延25m)の交通規制(29分)を実施した。
5/16	京都	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体工業者)がサンダーで灯外内管を破損。漏れたガスにサンダーの火花が引火し火災に至った。消防にて周辺道路(東西道路、幅員11.6m、延長30m)の交通規制(2時間19分)を実施した。火災認定あり。
5/21	兵庫	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体工業者)が掘削機で灯外内管を破損。消防にて周辺道路(南北道路:幅員6.5m、延長55m、東西道路:幅員4.0m、延長35m)の交通規制(20分)を実施した。火災認定あり。
5/26	東京	改修工事	都市ガス	0	他工業者(改装工業者)がマンション1階店舗改修工事中、コンクリートカッター作業によって灯外内管(80mm)を損傷した。ガス事業者が安全確保のため引込管ガス遮断装置を閉止し、供給支障(38戸、4時間46分)が発生した。
5/29	宮城	外構工事	LPガス	0	一般住宅において、外構工業者が容器バルブの閉栓が不完全なまま高圧ホースを容器から取り外したことによりガスが漏れいた。原因は、容器が当該工事の支障となると考え、容器を一時的にずらそうと思ひ、販売事業者に相談等をせずに接続を外し、バルブの閉栓が不完全なまま放置したため。
5/31	埼玉	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体工業者)が建物の解体工事の際に灯外内管(25mm)を損傷した。消防にて付近道路(市道:幅員5m×延長約50m、私道:幅員2.5m×延長約80m)の交通規制(1時間10分)を実施した。
6/4	石川	水道工事	LPガス	0	一般住宅前の道路において、水道工業者が重機で掘削作業を行っていたところ、埋設配管を損傷し、ガスが漏れいた。原因は、水道設備工業者が販売事業者への事前照会をしておらず、埋設配管の設置位置の確認を怠ったため、誤って当該供給管を損傷し、ガスが漏れいたもの。
6/4	愛知	污水管修理工事	都市ガス	0	集合住宅のトイレ床下の污水管修理のため、コンクリートのコア抜き作業中に灯外内管(75mm)を損傷した。安全確保のため、ガス事業者が当該建物の引込管ガス遮断装置を閉止し、供給支障(117戸)が発生した。
6/8	広島	解体工事	都市ガス	0	解体工業者が建物解体工事中に灯外内管を損傷した。消防・警察にて付近道路(幅員8.0m、延長160m)の交通規制(3時間30分)を実施した。

日付	所在地	工事種別	ガス種別	人数	概要
6/9	福島	土木工事	LPガス	0	一般住宅前の隣地において掘削工事を実施していた工事業者が、電動丸鋸で誤って埋設容器を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、工事業者が容器保護のため立てかけていたベニヤ板を他に利用するため、容器に立てかけたまま電動丸鋸による切断作業を実施したところ、誤って容器を損傷し、ガスが漏えいしたものの。
6/11	奈良	建物改修工事	都市ガス	0	他工事業者(建物改装業者)がクラッシャーで灯外内管を破損。特装バルブを閉止したため、供給支障(100戸)が発生した。他工事業者とは事前協議をしていたが、その協議内容と異なり、日程を早めて着工し、立会いはなかった。
6/12	埼玉	電柱設置工事	都市ガス	0	需要家よりガスが出ないとの連絡があり、ガス事業者が調査したところ、需要家の供給圧力低下を確認したためガス供給を遮断し、供給支障(72戸、124時間)が発生した。原因は、電柱設置工事業者が電柱の支線埋設時に支線用スクリューアンカにてガス管を損傷し、その後の下水道工事による掘削の影響と大雨による地下水上昇によりガス管破損に至り差し水が発生したものと推定。
6/14	東京	車庫建設工事	都市ガス	0	外構工事業者が車庫建設工事に伴うコンクリートはつり作業により、灯外内管(30mm)を損傷した。警察・消防により付近道路(市道 幅員5.5m、延長20m)の交通規制(44分)を実施した。
6/14	東京	門扉取替工事	都市ガス	0	外構工事業者が門扉取替工事に伴うコンクリートはつり作業中、電動ブレーカーにて灯外内管(25mm)を損傷した。警察・消防にて安全面から付近道路(区道 幅員4.0m、延長50m)の交通規制(7分)を実施した。
6/16	神奈川	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者が建物解体工事に伴い建設機械で誤ってガス管を引っかけて、埋設されていた供給管(25mm)を損傷した。消防にて安全面から付近道路(幅員4.4m、延長60m)の交通規制(1時間39分)を実施した。
6/20	宮崎	解体工事	LPガス	0	空き家において、解体工事業者が重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、解体工事業者が販売事業者への事前照会をしておらず、埋設供給管の位置を確認せずに掘削工事を行ったため、誤って重機で当該供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。
6/20	東京	樹木伐採工事	都市ガス	0	樹木伐採業者が樹木伐採工事中に掘削機械にて誤って灯外内管(25mm)を損傷した。消防にて安全面から付近道路(幅員4.0m、延長48m)の交通規制(1時間33分)を行った。
6/21	埼玉	下水工事	都市ガス	0	下水道工事業者が下水道設備の新設工事に伴うコンクリートはつり作業の際に、電動ブレーカーで誤って灯外内管(30mm)を損傷し、コンクリートはつり作業の際に発生した火花が漏れたガスに着火した。火災認定あり。
6/25	北海道	改修工事	都市ガス	0	建設工事業者が建物1階テナント改修工事に伴い、設備配管のために床スラブに穴開けを行ったところ灯外内管を損傷した。消防にて当該建物入居者(22名、51分)の避難指示及び前面道路(延長100m)の交通規制(1時間20分)を実施した。
7/9	広島	下水道工事	都市ガス	0	設備工事業者が下水道工事中に灯外内管(32mm)を破損した。消防・警察で付近道路(幅員10.5m、延長160m)の交通規制(45分)を実施した。

発生日	都道府県	工事種別	ガス種別	発生件数	概要
7/15	北海道	排水施工 工事	都市ガス	0	排水施工業者(A事業者)から電動ピックを使用中突然火が付いたと連絡があり、ガス事業者が緊急出動したところ、折損した灯外内管を確認した。原因は、別のB事業者が根掘作業を行った際に灯外内管を折損し、当該A事業者が電動ピックを使用したところ、漏えいしたガスに着火したものの。
7/21	大阪	電柱設置 工事	都市ガス	0	他工事(建柱工事業者)がオーガーで支管破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(南北道路:幅員12.0m、延長50m)の交通規制(2時間52分)を実施した。事前試掘(深さ1.5m)を依頼していたが、多幸時業者で試掘した際、1.35mのところ木根が出たので、これより下にガス管はないと誤認し、工事にかかり支管を破損したものの。
7/22	神奈川	宅地造成 工事	都市ガス	0	建築工事業者が宅地造成工事の際に建設機械にて灯外内管(30mm)を誤って損傷した。消防にて付近道路(幅員4.2m、延長280m)の交通規制(35分)を実施した。
8/1	千葉	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者が建物の解体工事の仮囲い作業の際、囲い用の鉄製短管パイプを打ち込み低圧供給管(50mm)を損傷した。安全確保のため、ガス事業者にてガス遮断装置を閉止したことにより供給支障(31戸、3時間50分)が発生した。
8/2	東京	整地工事	都市ガス	0	外構工事業者が敷地内(駐車場)工事の整地作業中に建設機械の荷重により地中の灯外内管(32mm)が折損しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅員3.8m、延長80m)の交通規制(47分)を実施した。
8/4	宮城	駐車場工 事	都市ガス	0	市消防局より敷地内ガス管の破損事故発生との連絡があり出動したところ、カーポート工事中に電動ピックにて灯外内管(25mm)を破損したことを確認した。消防・警察にて付近道路(延長130m)の交通規制(80分)を行った。
8/18	東京	水道管改 修工事	都市ガス	0	水道工事業者がマンション水道管改修工事に伴うコンクリートカッター作業時に、誤って灯外内管(50mm)を損傷し、漏れたガスに引火し付近駐車中のバイク前輪部の一部が熱影響により変形していることが確認された。
8/29	福島	水道工事	LPガス	0	団地内において、水道工事業者が水道配管の改修工事中、誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。
9/1	京都	水道工事	都市ガス	0	他工事(水道工事業者)がユンボで供給管継ぎ手部を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(東西道路:幅員10.0m、延長70m)の交通規制及び避難(4名)を実施(52分)した。
9/2	茨城	道路工事	都市ガス	0	水道管入替工事の際の道路掘削中に誤ってガス管を引っかけてガス漏れが発生した。安全確保のため特定製造所内の元バルブを閉止し供給支障(66戸、3時間35分)が発生した。
9/2	兵庫	水道工事	都市ガス	0	他工事(水道工事業者)がカッターで供給管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(東西道路:幅員5.0m、延長130m、南北道路:幅員6.9m、延長80m)の交通規制(40分)を実施した。

発生日	都道府県	工事	ガス	人数	概要
9/3	埼玉	土木工事	LPガス	0	一般住宅跡地において、土木工業者が重機で掘削作業を行っていたところ、埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。
9/5	大阪	建築工事	都市ガス	0	他工事(建築工業者)が掘削機で灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路(東西道路:幅員9.0m、延長52m)の交通規制(40分)を実施した。
9/7	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工業者が解体工事中、電動ビックにより灯外内管(32mm)を損傷した。消防にて付近道路(幅員8.0m、延長70m)の交通規制(37分)を行った。
9/11	埼玉県	水道工事	都市ガス	0	水道工業者が水道管理設工事中に掘削機にて誤って本支管(50mm)を損傷した。消防にて付近道路(幅員6m、延長190m)の交通規制(1時間56分)及び周辺住民の避難誘導(27名、57分)を実施した。
9/12	東京都	解体工事	都市ガス	0	解体工業者が解体工事中掘削機にて誤ってガス管(150mm)を損傷しガスが漏えいした。消防にて安全面から周辺道路(幅員6m、延長220m)の交通規制(57分)を行った。
9/12	東京都	解体工事	都市ガス	0	解体工業者が解体工事中建設機にて誤って不使用灯外内管(50mm)を損傷しガスが漏えいした。消防にて安全面から周辺道路(幅員7m、延長43m)の交通規制(2時間40分)を行った。
9/13	大阪府	外壁工事	都市ガス	0	リフォーム工業者が外壁工事中ドリルで灯外内管(8mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(幅員4.3m、延長127.5m)の交通規制(8分)を実施。
9/25	山口	水道工事	LPガス	0	店舗において、水道工業者が床下の水道管工事のため、床を切断したところ、誤って埋設配管を損傷し、ガスが漏えいした。
9/25	大阪府	水道工事	都市ガス	0	水道工業者が水道工事中、楠崎期にて不使用供給管を誤って破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(幅員7.5m、延長115m)の交通規制(2時間15分)を実施。
9/30	新潟県	道路舗装工事	都市ガス	0	他工業者が県道舗装修繕作業中に誤って舗装カッターで埋設ガス管を損傷しガスが漏えいした。消防・警察にて安全面から周辺道路(約400m)の交通規制(80分)を実施。
10/7	埼玉県	水道工事	都市ガス	0	水道工業者が水道本復旧工事中に舗装カッター施工により誤って供給管(50mm)を損傷した。消防にて前面道路(幅員6m、延長約80m)の交通規制(37分)を実施した。
10/11	東京都	道路工事	都市ガス	0	建設業者が再開発に伴う道路工事中建築機械(オーガ)にて誤って本支管(150mm)を損傷しガスが漏えいした。消防にて安全面から周辺道路(幅員6.0m、延長100m)の交通規制(55分)を実施。
10/15	山梨県	水道工事	都市ガス	0	水道工業者が下水道工事中にガス管(50mm)を折損したため、製造所にてガス供給を停止し供給支障(81戸)が発生した。

発生日	都道府県	工事	ガス	人員被害	概要
10/20	北海道	基礎工事	都市ガス	0	建築業者が新築基礎工事中に不使用する引込ガス管を引っ張り、供給管取り出し部が損傷しガスが漏えいした。警察・消防により避難指示(5名)及び交通規制(42分)を実施、
10/24	青森県	水道工事	都市ガス	1	水道設備業者が誤ってガス管(灯外内管)を損傷させガスが漏えいし、掘削機の火花が引火し火災が発生した。工事者1名が負傷し、住宅外壁の一部を焦がした。
10/25	神奈川県	下水工事	都市ガス	0	下水工事業者が敷地内で下水工事中に誤ってコンクリートカッターで灯外内管(ポリエチレン被覆鋼管25mm)を損傷しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(市道:幅員5.0m×延長約100m)の交通規制(75分間)を実施。
10/31	神奈川県	水道工事	都市ガス	0	水道工事会社が漏水工事中に供給管(30mm)に穴をあけガスが漏えいした。ガス臭気があったため、消防にて周辺道路(幅員6m、延長約90m)の交通規制(1時間33分)を行った。

ご自宅のリフォーム工事等の際は事前にガス事業者への連絡をお願いします。



住宅工事等による ガス事故を防ぐために

自宅のリフォームや改装工事の際、ガス管やガス供給設備の位置等を確認しないで作業したため、ガス設備を誤って損傷し、お客様や作業員が巻き込まれる事故が発生しています。

お客様や作業員の安全を守るため、**工事の際は事前にガス販売店へ連絡し、ガス設備の取り扱い等、注意点を確認**してください。



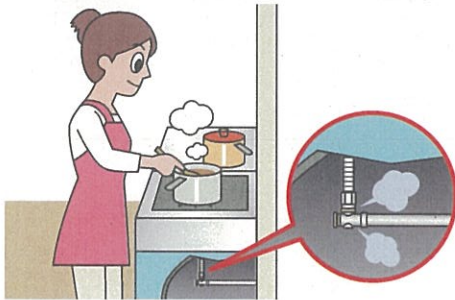
ガス漏えい・爆発の危険

埋設管・供給管の損傷に注意!



ガス管の位置を確認せずに工事を行うとガス管を損傷し、ガス漏れやガス爆発事故に至る場合があります。

ガス器具の接続に注意!



キッチン等をリフォームする際、ガス器具が正しく接続されていないと、ガス漏れ等の事故に至る場合があります。



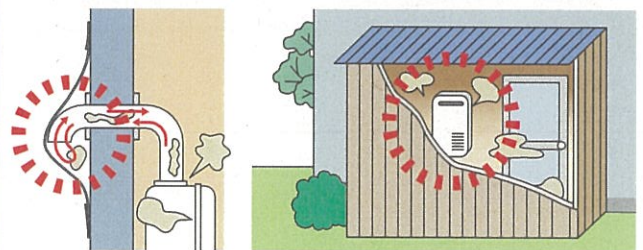
CO(一酸化炭素)発生 の危険

排気筒のはずれ・ズレに注意!



ふるがまや排気筒の交換時等にズレが生じると、COを含んだ排気が室内に逆流し、CO中毒の原因になります。

給排気設備の不全に注意!



外壁の塗装時に養生シートで給排気設備をふさいだり、屋外式の燃焼器を波板等で囲むと、燃焼器から発生したCOが室内に滞留し、CO中毒の原因になります。



CO(一酸化炭素)は**無色・無臭**できわめて**毒性が強い**気体です。気づかないうちに中毒症状を起こし、意識を失ったり、**死亡事故**に繋がる場合があります。

漏れたガス吸い 作業の男性死亡

福野配管管が破損

7日午前9時25分ごろ、南砺市下吉江(福野)の住宅新築現場で、掘削機を使っていた高岡市常国、会社員、酒井哲司さん(58)が埋めてあったプロパンガスの配管を破損させ、修理していた際に漏れたガスを吸い込んだ。南砺市民病院に運ばれたが、約9時間後に転移搬送先の厚生連高岡病院で低酸素性脳症のため亡くなった。

南砺署によると、酒井さんは同僚と2人で作業していた。同僚が倒れている酒井さんを見つけ、119番した。同署が詳しい原因を調べている。

配管破損、ガス 吸い込み男性死亡

南砺の住宅建設現場

7日午前9時25分ごろ、南砺市下吉江の住宅建設現場で、高岡市常国の会社員酒井哲司さん(58)がLPガスを吸い込み、倒れた。酒井さんは南砺市民病院に運ばれ、搬送先の厚生連高岡病院で午後6時29分に低酸素性脳症で死亡した。

南砺署によると、酒井さんは住宅新築に伴う配管の設備工事のため、油圧ショベルを使って宅地を掘削していたところ、地中に埋設してあったLPガスの配管を破損させ、漏れたガスを吸い込んだらしい。同署が工事の状況や詳しい原因を調べている。

工事中漏れたガス 作業員が吸い死亡

南砺の住宅新築現場

7日午前9時二十五分ごろ、富山県南砺市下吉江の住宅新築工事現場で、宅地の掘削作業をしていた同県高岡市常国、会社員酒井哲司さん(58)が、埋設されているLPガスの配管から漏れたガスを吸い込み、

その場で倒れて意識不明となり、搬送先の病院で低酸素性脳症のため死亡した。

南砺署によると、酒井さんは同僚の男性と二人で作業。操作していた油圧シャベルで配管を破損させ、様子を確認するため管に近づいたところ、漏れたガスを吸った。近くにいた同僚は無事だった。

読売

◆ガス吸い込み58歳死亡

7日午前9時25分頃、南砺市下吉江の住宅新築工事現場で、高岡市常国、会社員酒井哲司さん(58)が油圧ショベルで宅地を掘削中、地中にあったLPガスの配管を破損した。酒井さんは漏れたガスを吸い込み、搬送先の病院で死亡した。死因は低酸素性脳症。南砺署の発表によると、酒井さんは、他の作業員と2人で汚水管の埋設工事を行っていたという。

■ガス管破損、工事の男性重体
7日午前9時半ごろ、南砺市下吉江の宅地で工事していた男性から「作業員がLPガスを吸って倒れた」と119番通報があった。高岡市常国の配管設備会社員、酒井哲司さん(58)が意識不明の重体となり、病院に運ばれた。

南砺署によると、2人は宅地に汚水管を埋める工事をしていて、酒井さんがショベルカーで地中のLPガス配管をあやまって破損させ、漏れたガスを吸ったという。他の作業員や周辺住民に被害はなかった。